

「福岡県=ハノイ市友好提携 5 周年記念訪問団」活動支援業務報告

1 概要

日越外交関係樹立 40 周年となる今年、福岡県とハノイ市は友好提携 5 周年を迎え、両地域は友好関係のさらなる強化を目指すことに合意した。覚書調印と関連記念イベント開催のため、小川洋福岡県知事、松尾統章県議会議長ほか各会派代表、県内経済・文化関係者等、総勢 27 名からなる訪問団が 8 月 27 日から 9 月 1 日までベトナムを訪れた。当事務所は本訪問団の活動について支援依頼を受け、所員 1 名を派遣した。

2 訪問団活動内容と支援内容

訪問団はハノイ市及びホーチミン市において、覚書の調印、要人表敬、福岡県プロモーション・イベント開催、レセプション開催、県進出企業訪問等を行った。ハノイ市人民委員会主催レセプションや在ベトナム日本国大使館主催昼食会等にも出席した。

当事務所は主に事前準備や確認作業等の後方支援を行った。現地では各会場設営のほか、毎晩県やハノイ市の職員と遅くまで翌日の行動について打ち合わせを行い、日中は先回りチームとして本団到着前に会場にて準備・確認、本団を迎えると直ちに次の会場に向かうという形で、本団の活動が成功裡に終わるよう最善を尽くした。

(1) ハノイ市人民委員会グエン・テ・タオ委員長との面談と覚書調印式（8 月 27 日）

ハノイ市人民委員会庁舎において小川知事をはじめとする本団とタオ委員長が 1 時間近く会談、両地域及び日本・ベトナム両国の今後の更なる発展と連携強化を目指して環境分野での交流、青少年交流、経済・学術・文化交流をさらに深めていくことで合意し、覚書を交わした。



〔福岡県=ハノイ市友好・協力関係の更なる強化に関する覚書調印式〕

(2) ベトナム社会主義共和国チュオン・タン・サン国家出席との会談（8月29日）

本団はベトナム政府への表敬を申し入れていたが福岡出発までに回答を得られなかったところ、サン国家主席が会うとの連絡がハノイ滞在中に入り、急遽予定を調整して会談に臨んだ。サン国家主席は「日本はベトナムにとって戦略的パートナーであり、福岡県とハノイ市の友好提携を喜ばしく思っている。知事一行の来訪は日越関係の発展に重要な意味を持つ。」と述べ、県・市の交流が両国間の友好関係を一層発展させることに期待を示した。



〔小川知事（左）とサン国家主席〕

(3) 福岡プロモーションの開催（8月29日～31日）

県は友好提携5周年を記念して県の観光・産業・特産品・文化などを総合的に紹介する「福岡プロモーション」をハノイ・デュー・ホテルにて開催した。プロモーションでは県伝統芸能、県内高校生による書道パフォーマンスなどを披露したほか、アジアの若者文化を発信する県運営ウェブサイト「アジアンビート」の紹介、八女茶や県銘菓の試飲・試食などのコーナーなどを設けた。また、県内大学による個別留学相談等を行う「福岡留学説明会」も開催した。小川知事は「一人でも多くの皆さんに観光あるいは留学で福岡にお越しいただきたい」と来場者にPRした。

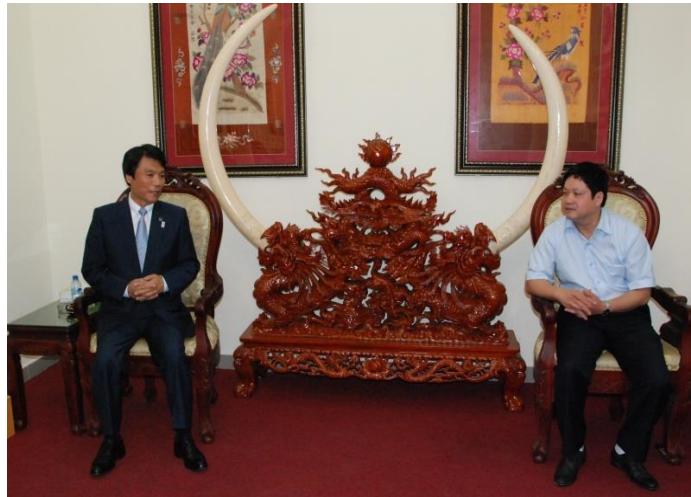


〔福岡プロモーションで挨拶する小川知事〕

(4) ベトナム国立歴史博物館訪問（8月29日）

福岡県に設立された九州国立博物館はベトナム国立博物館と2011年に学術文化交流協定を締結しており、今年4月には特別展「大ベトナム展」を開催した。

小川知事はグエン・ヴァン・クウン館長と会談し、「大ベトナム展」開催への協力に対する感謝の意を述べた。クウン館長と小川知事は両館間の交流を通じて県・市の学術交流を今後さらに促進していきたい考えで一致した。



〔小川知事（左）とクウン館長〕

(5) ベトナム進出福岡県企業視察（ハノイ8月28日、ホーチミン8月30日）

本団はハノイ市郊外タンロンⅡ工業団地内において樹脂成型や浄水器製造を行っている「株式会社タカギベトナム」を訪問、企業説明を受けて工場を見学した。同社はタカギグループ初の海外生産拠点。

また本団はホーチミンに渡り、タントゥアン輸出加工区内の「株式会社八ちゃん堂ベトナム」を訪問し、川邊義隆代表から説明を受けて工場を見学した。八ちゃん堂は冷凍たこ焼き・冷凍焼きナスの製造販売会社。八ちゃん堂ベトナムは冷凍焼きナスの本格生産を行うため、ナスの栽培から最終包装まで一貫生産を行っている。

小川知事、松尾県議会議長らは両社の現地での活躍が福岡とベトナムの交流を一層発展させるものとして感謝の言葉を述べ、熱心に視察、質問等をしていた。

（岩井次長 福岡県派遣）